

教育協カウィーク サイドイベント③  
文部科学省「日本型教育の海外展開（EDU-Port ニッポン）」主催  
All Japan の協働フォーラム～産官学民がつながる場～

**1. 背景**

「EDU-Port ニッポン」は、官民協働のオールジャパンで取り組む、日本型教育の海外展開を推進する事業です。日本の魅力ある教育を海外展開していく機運を醸成することを目的として、文部科学省、経済産業省、外務省、国際協力機構（JICA）、日本貿易振興機構（JETRO）をはじめ、地方公共団体、教育機関、民間企業、NPOなどが会するプラットフォームを作り、平成28年度から令和3年度の6年間に45の国・地域で80の事業を実施してきました。

今日、国内外の教育現場、教育協力の現場では様々な取組が行われています。しかし、一団体だけでは解決が難しい課題も少なくありません。関係者が協働・連携することで、持続性が高く、インパクトのより大きい活動の展開が期待できます。産官学民のアクターの出会いの場、連携のきっかけとなる場の創出が求められています。

**2. 目的**

教育協力における産官学民のセクターを超えた協働の機運を高め、具体的な連携に向けた出会いの機会を提供すること。

**3. 主な対象者**

- 教育に関連する産官学民のセクターを超えた協働に関心のある方
- EDU-Port ニッポンプラットフォーム参加団体
- 国内外の教育ビジネスや教育課題解決に関心のある民間企業
- 教育や国際化、外部連携等に関心のある自治体・行政
- 国内外の教育活動に関心のある教育関係者
- 国内外の教育関連分野で活動するNPO／NGO、等

**4. 使用言語**

日本語

**5. 開催方法**

ハイブリッド開催

## 6. 登壇者（写真付きプロフィール）

<p style="text-align: center;"><b>国立大学法人東京大学大学院教育学研究科</b> <b>教授</b> <b>北村 友人 （きたむらゆうと）</b></p>	
<p>カリフォルニア大学ロサンゼルス校大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。専門は、比較教育学、国際教育開発論。国連教育科学文化機関、名古屋大学、上智大学を経て、現職。東京都教育委員も務める。主な研究テーマは、(1) 途上国における教育政策や教育実践、(2) アジアにおける高等教育の国際化と「知識外交」、(3) 「持続可能な開発のための教育（ESD）」を通じた市民性の育成。近著に『SDGs 時代の教育』（編著、学文社）。</p>	
<p style="text-align: center;"><b>株式会社公文教育研究会</b> <b>ライセンス事業推進部 調査企画チーム リーダー</b> <b>鈴木麻里子 （すずきまりこ）</b></p>	
<p style="text-align: center;"><b>【モデレーター】</b> <b>特定非営利活動法人 Colorbath</b> <b>代表理事</b> <b>吉川 雄介 （よしかわゆうすけ）</b></p> <p>早稲田大学 国際教養学部、米国 Portland State University にて文化人類学専攻。新卒で株式会社ベネッセコーポレーションに入社し学校教育事業に従事。その後 Colorbath を設立し、教育事業や途上国に雇用を生み出すソーシャルビジネス事業を展開。</p>	

世界経済フォーラム（ダボス会議）社会起業家 Global Shapers 選出。ビル・ゲイツ財団 Vision Hacker Award 大賞受賞。	
--	--

■企画協力

国立大学法人香川大学 清水裕子教授・国際学校保健コンソーシアム 小林潤代表・カシオ計算機株式会社 星登 教育 BU 営業戦略部海外戦略室・学販企画担当室長、EDU-Port ニッポン事務局（株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング）

7. 次第

■日時：2023年9月8日（金）18:00～19:40

■会場：対面（[JICA 本部（麹町）](#)）/オンライン

時間	内容	発表者／司会
18:00	開会挨拶・趣旨説明	文部科学省大臣官房国際課
18:05	パネルトーク「産官学民連携の重要性と実践例」	<ul style="list-style-type: none"> <li>Colorbath 吉川雄介代表理事</li> <li>東京大学大学院教育学研究科 北村友人教授</li> <li>公文教育研究会 鈴木麻里子 ライセンス事業推進部 調査企画チーム リーダー</li> </ul>
18:30	グループセッションに向けた課題の共有	課題提供者 8 名
18:40	グループセッション①	
19:05	移動	
19:10	グループセッション②	
19:35	まとめ	Colorbath 吉川雄介代表理事
19:40	閉会挨拶・懇親会のご案内	EDU-Port ニッポン事務局（コーエイリサーチ&コンサルティング）鈴木サヤカ

## 8. 議論方法

＜参加申込時のニーズ・シーズ確認＞

参加希望者には、申込時に以下の項目を記入していただきます。

- ① 活動中/関心のある国・地域
- ② カテゴリー
- ③ 参加者自身もしくは所属団体が他団体に貢献できる強み
- ④ 参加者自身もしくは所属団体が解決したい課題
- ⑤ 課題提供者となることを希望するか 等

＜グループセッションに向けた課題の共有＞

参加申込時に希望された方から課題提供者を選定します。

課題提供者より、参加者に事業内容・解決したい課題を共有いただきます。

＜グループセッション＞

課題提供者のファシリテーションのもと、参加者はグループごとに課題解決のための意見交換や助言を行います。

## 9. 備考

閉会後に会場近くで懇親会を開催の予定です。

参加希望者には別途、ご案内と出欠確認をさせていただきます。

以上